

介護老人保健施設しおさい

看護師長 長嶋 とも美

功 績 当地域でCOVID-19以外の感染症が増加傾向にあり、VRE保菌者は近隣の医療系サービス、介護保険サービスも含め、受入拒否や状況を見ている施設も多く、受入先がなかなか決まらず、紹介元より困っている話を聞いていた。そのような状況下で、当施設での受入れるため、スピード感をもった対応で、入所サービスや通所リハビリでの早期受け入れるための各部署での調整を行い、紹介元である相談員やケアマネジャーから感謝され、今まで以上に地域から頼られる施設、地域にとって必要な施設となった功績。

推 薦 者 與後 智明

推 薦 理 由 長嶋師長の対応は日頃から「親身な対応」のしおさい模範となっており、ご利用者やご家族からの信頼も厚く、今年度からの新指標である「安全」、「経営」も意識して実践、しおさいにとってかけがえのない職員です。その姿勢は介護老人保健施設しおさいに反映され、地域から頼られる施設、地域にとって必要な施設に繋がっていることから、今回理事長賞候補に推薦させていただきます。

内 容

当地域ではCOVID-19以外に新たに、VRE感染症が増加し始め、しおさいの利用相談も入所系サービス、在宅系サービスを含め、感染者が増加傾向にありました。相談者には、その他施設に相談をしたら受け入れを断られた等の話が多く、しおさいが受け入れ困難だった場合、遠方の病院や施設を探さなければならぬと、本当に困った様子が伺えました。長嶋師長に、しおさいの受け入れについて相談すると、入所中のご利用者や職員に感染を拡げないように安全面を考え、すぐに感染対策の内容や西伊豆健育会病院等の医師への相談、職員の勉強会、実際に使用する居室など検討を行い、スピード感をもった対応で入所、通所リハビリでの受け入れ可能と判断となりました。受け入れ可能となったことで、紹介元である病院相談員やケアマネジャーからはとても感謝していただき、その後も継続的に利用相談に繋がっています。世間ではCOVID-19がようやく緩和傾向にある中で、新たに感染症の受け入れをすることは、当たり前ではなく、とても大変なことだと思います。それでも、早急に受け入れ可能と判断し、対応に移れたのは常日頃から安全面や経営、親身な対応の実践、法人理念を理解し意識しながら職務に携わっているからです。また、積極的な受け入れを実施し、断らない精神は、結果としてしおさい初の稼働率100%（4月）稼働を達成することができ、5月も99.8%と高稼働を維持し、予算達成に大いに貢献しています。

今年度から健育会グループ新指標である「安全」、「経営」、「親身な対応」が、実践できている功績は、理事長賞に値すると考え、推薦をさせていただきます。